

天王森泉公園 生き物調査と自然観察会 1月

2022.1.4 (火) 晴れ
参加者 15人 9:00-15:30

明けましておめでとうございます。

寅年の一年、コロナに負けまいように健康に気をつけながら過ごしていきましょう。

三が日はお正月気分でのんびりとしていても、4日目ともなると家の中でじっとしているより、寒くても自然の中で過ごしたい人たちが集まりました。

この寒さなので、花が咲いているものは少ないですし、昆虫もほとんど見かけません。けれども野鳥たちは森の中で元気にとびまわり、氷辺の鳥たちも泳ぎ回っていました。

コース 野の花苑一見晴らしの丘ーくわくわ森ー倒野遊水地ー下飯田遊水地ー今田遊水地

※ 外来種は外とつけました。

野の花苑 センリョウ、マンリョウが花のない時期を彩っています。



霜柱 シモバシラ

お正月のお休み中に何回か出ていたのでしょうか。12月27日に見た時より小さくなっています。



千両 センリョウ 万両 マンリョウ

野鳥が好んで食べる実はまずは黒色からで、赤い色は他の色がなくなってから食べると言われています。ここはこれからなくなるでしょう。



蝶座 ローバイ

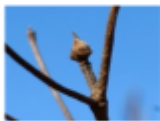
製菓工のような花が咲き出したのに、枯れた葉が邪魔をしています。霜が降りないと葉が落ちないそうです。

見晴らしの丘 木々の冬芽が春の出番を待っています。



拳 コブシ

暖かい毛皮をまとっているのは花芽です。



山法師 ヤマボウシ

みじかい毛で覆われているのは花芽で水滴形です。



紅花鳥野木 ベニバナアセビ

赤い花芽はすぐ咲きそうな感じがします。



霧の薔 フキノトウ

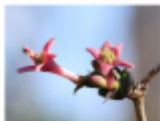
ふきの花芽です、もう出ています。

くわくわ森



英函 ガマズミ

実にシワができてると完熟しているので、鳥が食べています。



鶯神楽 ウグイスカグラ

今年はちらほら咲き出しました。



赤芽柏 アカメガシワ

雄芽で星状毛(放射状に伸びた毛)に覆われる。葉脈のシワが見えるので、赤芽がシワと覚える。



寒蘭花 アジサイ

頂芽は裸芽で、短い葉葉もき出し。

下飯田遊水地



総類 ヒメガマ ガマの穂が割れて中の綿毛が風に乗り、粉雪みたいに飛んでいます

田んぼのあぜ道



西洋蒲公英 セイヨウタンポポ 外
雪が戻り返っています。



仏の座 ホトケノザ
11月から咲いていました

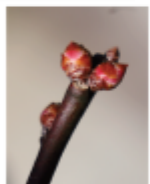


大犬の鈴曇 オオイスノフグリ 外
今年初めてです

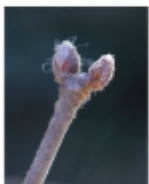


鶯 ナズナ
11月から咲いていました

公園で見かける冬芽



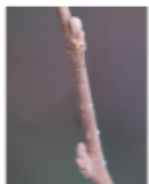
白桐 ハクバイ
花芽は楕円の卵形



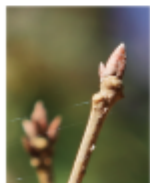
美庭 ガマズミ
芽鱗は3-4枚短毛が密生



真弓 マユミ
水滴形



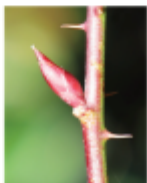
エゴノキ
長卵形で横芽、必ず予備芽がつく、星状毛密生



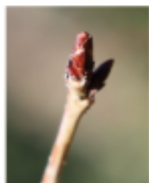
小楠 コナラ
水滴形-卵形、断面が五角形、芽鱗はうるこ状



サルトリイバラ
長い円錐形、芽鱗は薄い膜質



モミジイチゴ
赤く長い水滴形、芽鱗は5枚



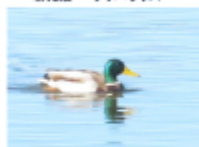
山桜 ヤマザクラ
芽鱗は8枚程度で無毛、芽鱗の先は少し外に開く

天王森泉公園 自然調査観察会 2022年1月4日

野鳥観察種 コシガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、コガモ、キンクロハジロ、カイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、
 ダイサギ、コサギ、バン、オオバン、イカルチドリ、タンギ、イソシギ、セグロカモメ、トビ、カワセウ、コゲラ、アオゲラ、
 モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、エナガ、メジロ、ムクドリ、シロハラ、ジョウビタキ、スズメ、
 キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、カワラヒワ、シメ、ホオジロ、アオジ 41種

昆虫 アオスジアゲハ幼虫、ナミテントウ、ハラビロカマキリ卵輪

哺乳類 クリハラリス



マガモ♂



ハシビロガモ♂♀



コガモ♂



コガモ♀

ハシビロガモ♀



カイツブリ



カワウ



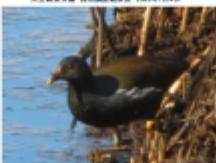
アオサギ



ダイサギ



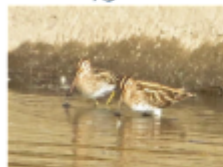
バン



バン



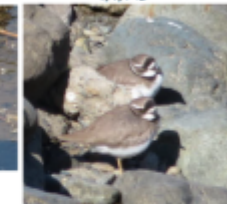
オオバン



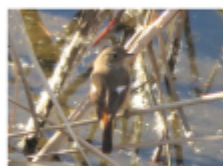
タシギ



タシギ



イカルチドリ



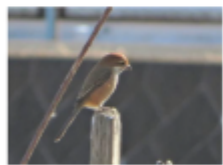
ジョウビタキ♀



スズメ



モズ♂



モズ♀



キセキレイ



ハクセキレイ



セグロセキレイ



タヒバリ



シメ